令和7年度 当初予算の概要



坂戸・鶴ヶ島消防組合

上 次

I	当初予算の骨子	1 頁
П	歳入歳出予算の状況(対前年度比較)	5 頁
Ш	歳 入 予 算 の 推 移	6 頁
IV	分担金及び負担金の推移	6 頁
V	目 的 別 歳 出 予 算 の 推 移	7 頁
VI	性質別歳出予算の推移	7 頁
VII	組合債現在高の推移	8 頁
VIII	歳 入 予 算 の 状 況	9 頁
IX	歳出予算の状況	9 頁
X	両市負担金の推移	10頁

当初予算の骨子

1 予算編成の基本方針

市民生活の安心安全を確保するため災害に強いまちづくりの実現を目指して、消防防災体制 の整備確立に向けて、事務事業を計画的に執行することを基本とし、効率的な財政運営に留意 しながら、歳入歳出両面の見直しを進める。

2 予算規模

総額27億4,668万4千円(対前年度比 4億 12万1千円 12.7%減) ◎ 人口一人当たり予算額 16,189円 (令和6年10月1日現在人口 坂戸99,821人、鶴ヶ島69,847人)

一般会計当初予算額の推移

一般会計	当初予算	額の推移	§						(単位:作	意円、%)
年 度	28	29	30	元	2	3	4	5	6	7
規模	25. 1	25. 7	25. 5	26.8	26. 4	24. 9	25. 8	33. 3	31. 5	27. 5
伸率	△ 10.3	2. 2	△ 0.7	4. 9	3.8	△ 5.3	3. 3	29. 2	△ 5.5	△ 12.7

3 歳入のポイント

(1) 分担金及び負担金

分担金及び負担金については、人件費及び公債費の増加等に伴い、前年度を上回った。

負担金総額	26億1,	880万2	千円	(対前年原	 度比	3,	8 4 4	1万9千円	1.	5%)
・坂戸市	15億	501万	2千円	(対前年原	度比	1,	8 3 4	1万4千円	1.	2%)
常備消防費	負担金	13	3億8,65	2万7千円	(対前:	年度」	比	1,507万3千	円	1.1%)
非常備消防	う費負担金(消	防団)	6, 74	4万5千円	(対前:	年度」	比	61万	円	0.9%)
消防施設費	負担金		5	, 104万円	(対前:	年度」	Ł	266万1千	円	5.5%)
・鶴ヶ島市	11億1	,378万	9千円	(対前年原	度比	2,	0 1 0	万4千円	1.	8 %)
常備消防費	負担金	10)億4,32	4万9千円	(対前:	年度」	比	627万7千	円	0.6%)
非常備消防	万費負担金(消	防団)	2, 03	7万6千円	(対前:	年度」	比	287万6千	円	16.4%)
消防施設費	負担金		5, 01	6万4千円	(対前:	年度」	Ł	1,095万1千	円	27.9%)
• 西入間広域:	消防組合		1千円	(対前年原	度比			1 千円		皆増)

(2)組合情

令和5年度から令和6年度の継続事業である坂戸消防署東分署移転事業の完了及び埼玉西部 地域消防指令センター共同運用の開始等に伴い、組合債が減少するとともに、車両更新計画及 び防火水槽の整備計画を見直すなどにより、組合債総額は前年度よりさらに大きく下回った。

組合債総額	5,050万円	(対前年度比	△ 4億2,260万円 △89.	3 %)
• 普通債	o F.	l (対前年度比	△1,040万円	皆減)
・教育・福祉施設等整備	事業債			
	5,050万円	l (対前年度比	4, 140万円 455.	0%)
• 一般単独事業債	0万円	I(対前年度比	△ 4億5,360万円	皆減)
うち緊急防災・減災事	業債 0万円	l (対前年度比	△ 3億9, 300万円	皆減)

4 歳出のポイント

令和7年度の坂戸・鶴ヶ島消防組合一般会計の予算編成にあたっては、本組合の構成市である坂戸市及び鶴ヶ島市を取り巻く厳しい財政状況を十分に認識しながら、財政の健全性を堅持しつつ、市民生活の安心安全を確保するために災害に強いまちづくりの実現をめざして消防防災体制の整備確立に向けて事務事業を計画的に執行することを基本とし、効率的な財政運営に留意し編成しました。

(1) 主要事業

(単位:千円)

No.	事	業名	予算額	概要
1	議会運営事業	(総務課)	3,427	組合議会の円滑な運営を図るための経費である。
2	一般管理事業	(総務課)	1,585	特別職、審議会委員等の報酬などの経費である。
3	監査運営事業	(総務課)	319	適正な監査事務を図るための経常的な経費である。
4	総務管理事業	(総務課)	72,378	光熱水費等及びパソコンや印刷機等に係る一般的な経費の他、消防・救急業務に関する保険及び職員の試験等に係る経常的な委託料等である。
5	財政管理事業	(総務課)	7,906	財務事務に係る経常的な経費である。
6	人件費(総務	課)	1,913,399	職員の給料、時間外勤務手当、その他の職員手当等である。
7	職員研修事業	(総務課)	11,441	消防・救急業務の専門的な知識・技術等を学ぶ研修に関する 経費であり、行政サービスの向上に努めるものである。
8	庁舎管理事業	(管理課)	9,017	庁舎の管理・清掃等に関する経常的な経費である。
9	装備維持管理	事業(管理課)	38,032	組合保有資機材の保守点検に関する経費である。 【新規】はしご付消防自動車分解整備(鶴ヶ島梯子1号車)36,135千円
10	車両保険管理	事業(管理課)	1,310	組合保有車両の共済保険掛金である。
11	消防組合事業	(管理課)	1,097	出初め式等の消防組合事業に関する経費である。 【新規】会場設置等委託料 1,097千円
12	予防業務事業	(予防課)	1,083	予防業務に関する必要な経費である。
13	被服管理事業	(警防課)	18,064	職員が着用する一般服装品及び特殊服装品を計画的に購入するための経常的な経費である。
14	警防業務事業	(警防課)	911	災害発生時の消防活動事業継続に必要な災害用食料備蓄 品等の計上である。
15	救急業務事業	(警防課)	21,207	円滑な救急活動に必要な消耗品の購入、機器保守点検及び 救急隊員の病院実習等に関する経費である。
16	指令業務事業	(警防課)	40,237	指令業務に必要な機器・装置等の保守管理に関する経常的な経費である。 【負担金】埼玉西部地域消防指令協議会負担金 40,183 千円
17	安全運転管理	者事業(消防署)	57	安全運転管理者制度に係る講習、負担金等の経費である。
18	指揮調査活動	事業(消防署)	5,171	消防活動のうち指揮活動及び火災調査活動に必要な消耗品等の経費である。 【新規】緊急消防援助隊活動装備品 エアーテントー式 4,950千円
19	消防活動事業	(消防署)	5,481	消防活動に必要な消耗品の購入及び機器の修繕・点検等に 関する経費である。
20	救助活動事業	(消防署)	2,240	救助活動に必要な資機材の購入等に関する経費である。 〇 震災対策資機材 239千円
21	車両維持管理	事業(消防署)	27,270	組合保有車両の修繕、検査及び保険料等に関する経常的な 経費である。

No.	事業名	予算額	概 要
22	坂戸市消防団員管理事業(管理課)	49,505	坂戸市消防団員の報酬、費用弁償等に関する経費である。
23	坂戸市消防団運営事業(管理課)	25,664	坂戸市消防団の活動に必要な服装品や資機材の購入及び 修繕等に関する経費である。 【新規】車両文字変更業務委託 651千円
24	鶴ヶ島市消防団員管理事業(管理 課)	15,412	鶴ヶ島市消防団員の報酬、費用弁償等に関する経費である。
25	鶴ヶ島市消防団運営事業(管理課)	8,183	鶴ヶ島市消防団の活動に必要な服装品や資機材の購入及 び修繕等に関する経費である。
26	施設管理事業(管理課)	20,737	施設の管理・改修等に関する経費である。 【新規】高圧ガス製造設備更新改修工事 12,759千円、 消防設備等改修工事 814千円
27	車両整備更新事業(管理課)	80,527	常備消防の新規・更新車両の購入に係る経費である。 【更新車両】東1号車 80,317千円
28	訓練用施設維持管理事業(消防署)	171	訓練用施設の補修に必要な材料費である。
29	坂戸市施設管理事業(管理課)	11,033	坂戸市内の消防団車庫・詰所等の維持管理を図る経費である。 【新規】 ホース乾燥塔設置等工事(大家第3部詰所) "工事設計業務委託 526千円、 "工事監理業務委託 251千円、 "工事 6,518千円、 車庫詰所銘板撤去工事 737千円
30	坂戸市消防水利維持管理事業(管理 課)	27,273	坂戸市内の消防水利施設の改修工事、消防水利の設置及 び消火栓の維持管理に係る経費である。
31	鶴ヶ島市施設管理事業(管理課)	407	鶴ヶ島市内の消防団車庫・詰所等の維持管理を図る経費で ある。
32	鶴ヶ島市消防水利維持管理事業(管理課)	50,213	鶴ヶ島市内の消防水利施設の改修工事、消防水利の設置及び消火栓の維持管理に係る経費である。 【新規】 耐震性貯水槽新設工事(高倉地内) "工事設計業務委託 759千円、 "工事監理業務委託 459千円、 "工事 18,490千円
33	元金償還金(総務課)	261,342	組合債の償還金(元金分)である。
34	利子償還金(総務課)	11,584	組合債の償還金(利子分)である。
35	基金積立金(総務課)	1	財政調整基金の利子である。
36	予備費(総務課)	3,000	不測の事態が生じた際に充てるための経費である。
	合 計	2,746,684	

(2) 投資的経費の状況

普通建設事業費は、主に坂戸消防署東分署建設工事の令和5年度からの継続費分の減である。

(単位:千円、%)

区	分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率	備	考
普通建設	事業費	132, 695	586, 214	△ 453, 519	△ 77.4	坂戸消防署東分署	建設工事等の減

(3)経常的経費の状況

① 義務的経費

人件費は、時間外勤務手当等の見直しを行い、職員手当等が減となったものの、人事院勧告 に伴う給与、職員共済組合負担金等の増により増加した。

公債費は、元金償還額の増により増加した。

(単位:千円、%)

区		分	令和7年度	令和6年度	増減額	増	減率	備	考
人	件	費	1, 975, 784	1, 941, 025	34, 759		1.8	給与、職員共済組合	合負担金等の増
公	債	費	272, 926	242, 143	30, 783		12. 7	元金償還額の増	
合		計	2, 248, 710	2, 183, 168	65, 542		3. 0		

② その他の経常的経費

物件費は、消防団員の費用弁償を報酬に改めたこと等により減少した。 維持補修費は、訓練用施設補修用材料等の原材料費の減により減少した。 補助費等は、埼玉西部地域消防指令事務協議会負担金等の増により増加した。

(単位:千円、%)

	又		分	-	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率	備考
物		件		費	237, 114	264, 912	△ 27, 798	△ 10.5	畑 考 費用弁償を報酬に改めたこと等により 減
維	持	補	修	費	221	561	△ 340		原材料費の減
補	助	1 3	費	等	124, 943	108, 949	15, 994	14. 7	埼玉西部地域消防指令事務協議会負担 金等の増

③ 団運営費交付金

坂戸市消防団は、分団制となったため、減少した。 鶴ヶ島市消防団は、前年度同額である。

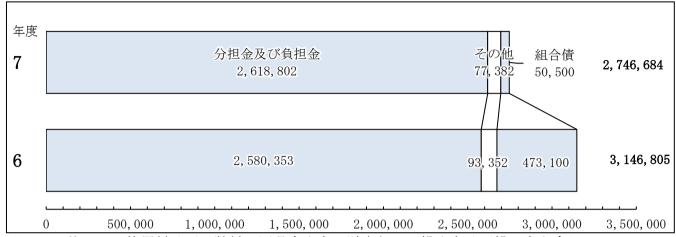
(単位:千円、%)

Ī	区 分	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率	備考
	坂戸市消防団	2, 040	2, 160	△ 120	△ 5.6	分団制となったことにより減
	鶴ヶ島市消防団	460	460	0	0.0	

Ⅱ 歳入歳出予算の状況(対前年度比較)

歳入(款別)

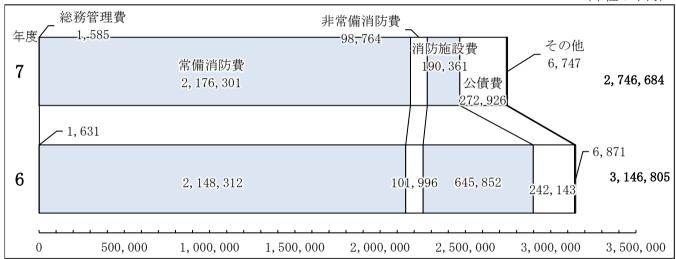
(単位:千円)



※ その他には、使用料及び手数料、国県支出金、財産収入、繰出金及び繰入金を含む。

歳出(項別)

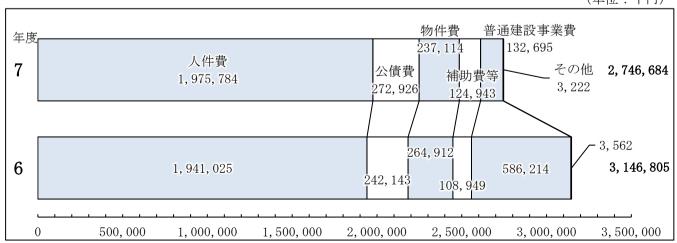
(単位:千円)



※ その他には、議会費、監査委員費及び予備費を含む。

歳出(性質別)

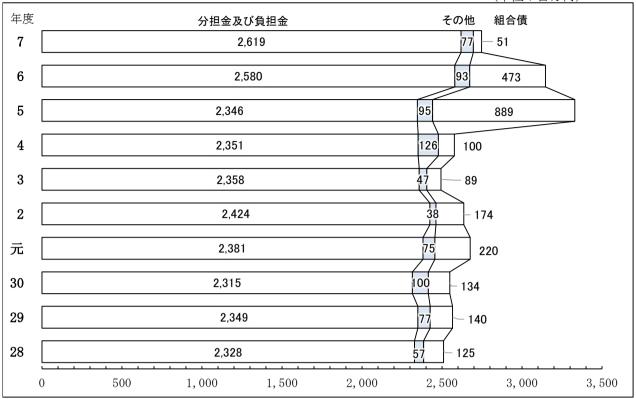
(単位:千円)



※ それぞれ四捨五入しているため、必ずしも合計と一致しない。

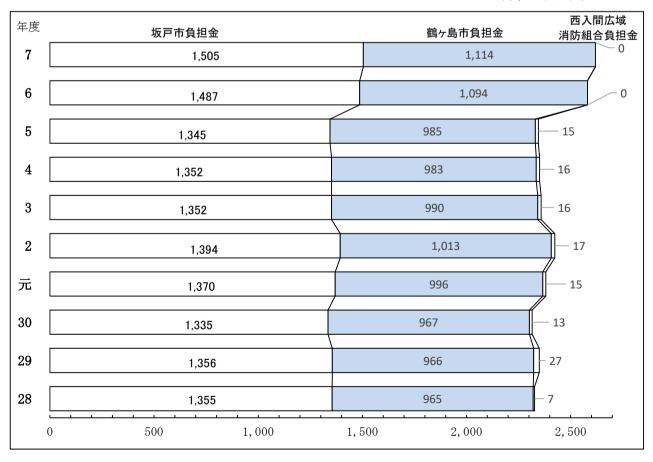
Ⅲ 歳入予算の推移

(単位:百万円)



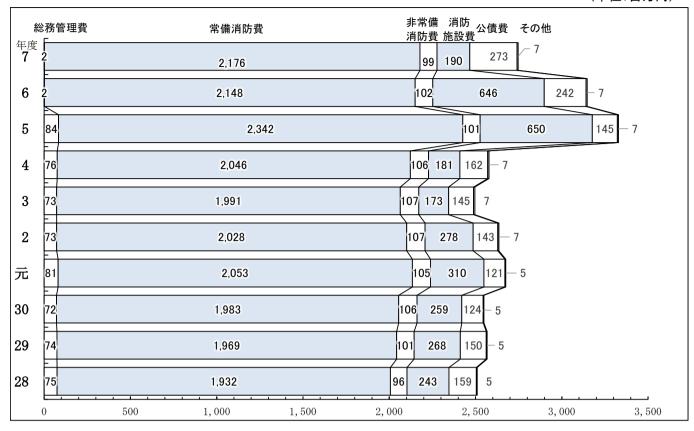
IV 分担金及び負担金の推移

(単位:百万円)



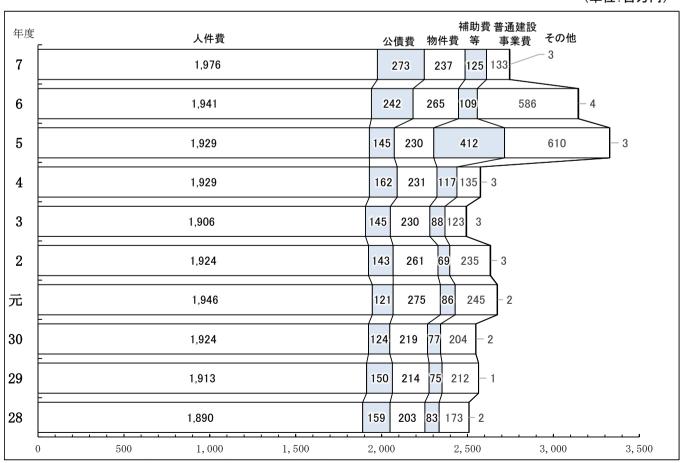
V 目的別歳出予算の推移

(単位:百万円)



VI 性質別歳出予算の推移

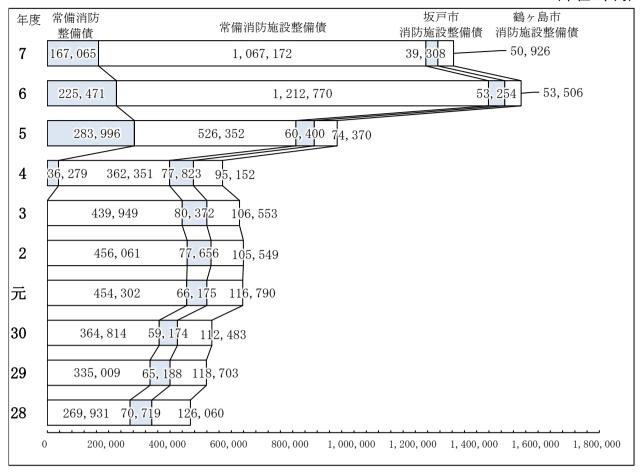
(単位:百万円)



※ その他には、議会費、監査委員費及び予備費を含む。

VII 組合債現在高の推移

(単位:千円)



(単位:千円)

					(単位:十円)
年度	常備消防 整備債	常備消防 施設整備債	坂戸市消防 施設整備債	鶴ヶ島市消防 施設整備債	当該年度末 現在高合計
R7	167,065	1,067,172	39,308	50,926	1,324,471
6	225, 471	1,212,770	53, 254	53,506	1,545,001
5	283,996	526,352	60,400	74,370	945,118
4	36,279	362,351	77,823	95,152	571,605
3	0	439,949	80,372	106,553	626,874
2	0	456,061	77,656	105,549	639,266
元	0	454, 302	66,175	116,790	637,267
H30	0	364,814	59,174	112,483	536,471
29	0	335,009	65, 188	118,703	518,900
28	0	269,931	70,719	126,060	466,710

[※] R7、R6は見込額、R5以前は決算額を記載。

VIII 歳入予算の状況

歳入款別 (単位:千円、%)

		蒙	,			別				令和	17年	度		令和6	年	度		ŀ	七較增	減	
		办	\			力リ			予	算	額	構成比	予	算 額		構成比	増	減	額	伸	率
1	分	担						金	2,	618,	802	95. 4	2,	580, 35	53	82.0		38	, 449		1. 5
2	使	用料及び手数米					料			684	0.0		74	14	0.0		_	\ 60		8.1	
3	玉		庫	3	支	出		金		25,	851	0.9			0	0.0		25	, 851		皆増
4	財		産	i.		収		入		1,	927	0. 1		18	38	0.0		1	, 739		925. 0
5	繰			J	\			金		35,	519	1.3		49, 49	8	1.6	\triangle	13	, 979	\triangle	28. 2
6	繰			走	或			金			3	0.0		25, 00	00	0.8		24	, 997	\triangle	100.0
7	諸			1[又			入		13,	398	0.5		17, 92	22	0.6		\triangle 4	, 524	\triangle	25. 2
8	組			É	Ì			債		50,	500	1.8		473, 10	00	15. 0	\triangle	422	, 600	\triangle	89.3
	歳	Ž	入		合		計		2,	746,	684	100.0	3,	146, 80)5	100.0	\triangle	400	, 121	\triangle	12.7

IX 歳出予算の状況

(1) 歳出款別 (単位:千円、%)

											\+-	L.], /0/		
		款	·	別		令和7年度			令和6年	度	比較増減			
		办人		ניס		予	算 額	構成比	予 算 額	構成比	増減額	伸率		
1	議	会					3, 427	0. 1	3, 551	0.1	△ 124	\triangle 3.5		
2	総	務					1, 904	0. 1	1, 950	0.0	△ 46	△ 2.4		
3	消		費	2,	465, 426	89.8	2, 896, 160	92. 1	△ 430, 734	△ 14.9				
	常	備	消	防	費	2,	176, 301	79. 2	2, 148, 312	68. 3	27, 989	1. 3		
	非	常	備消	防	費		98, 764	3.6	101, 996	3. 3	△ 3, 232	\triangle 3.2		
	消	防	施	設	費		190, 361	6. 9	645, 852	20.5	△ 455, 491	△ 70.5		
4	公		債		費		272, 926	10.0	242, 143	7. 7	30, 783	12.7		
5	諸	支	ž H	H H	金		1	0.0	1	0.0	0	0.0		
6	予		備		費		3,000	0. 1	3,000	0. 1	0	0.0		
	歳	出	合	計		2,	746, 684	100.0	3, 146, 805	100.0	△ 400, 121	△ 12.7		

(2) 歳出性質別 (単位:千円、%)

(-) /// - - - - - - - - -																				1 1-4	. 111	, , , , ,
			区		分		令和7年度				令和6年度					比較増減						
		Ŀ	^		Л			予	算	額	構丿	戓 比	予	算	額	構	成比	増	減	額	伸	率
	義		人		件		費	1,	975,	784		71. 9	1,	941	, 025	5	61.7		34	, 759		1.8
:环	務		公		債		費	272, 926			9.9	242, 143			3	7. 7 30, 7			, 783	12. 7		
消費	費		小				計	2,	248,	710		81. 9	2,	183	, 168	3	69.4		65	, 542		3.0
的		物		件	Ė		費		237,	114		8.6		264	, 912	2	8.4	_	△ 27	, 798	\triangle	10.5
経費		維	持	補	Ì	修	費			221		0.0			561		0.0		\triangle	340	\triangle	60.6
具		補	I	助	費		等		124,	943		4. 5		108	, 949)	3. 5		15	, 994		14. 7
				計	+			2,	610,	988		95. 1	2,	557	, 590)	81.3		53	, 398		2. 1
	普	通	建	設	事	業	費		132,	695		4.8		586	, 214	:	18.6	Δ	453	, 519	\triangle	77. 4
	予		備		費		等		3,	001		0. 1		3	, 001		0. 1			0		0.0
	歳	<u></u>	出	겉		計		2,	746,	684	1	00.0	3,	146	, 805	,	100.0	\triangle	400	, 121	\triangle	12.7

X 両市負担金の推移(当初予算)

(単位:千円)

									(単位:千円)
	į	豆 戸	市		崔	鳥 ケ	島i	节	
年度	常備	非常備(消防団)	非常備 (施設費)	合 計	常備	非常備	非常備 (施設費)	合 計	負担金総額
28	(59. 09%) 1, 218, 46	67, 303	69, 629	1, 355, 394	(40. 91%) 909, 038	21, 173	35, 009	965, 220	2, 320, 614
29	(59. 20%) 1, 226, 82	70, 874	58, 089	1, 355, 792	(40. 80%) 911, 994	21, 097	32, 932	966, 023	2, 321, 815
30	(59. 14%) 1, 214, 83	76, 818	43, 325	1, 334, 982	(40. 86%) 904, 854	21, 059	41, 048	966, 961	2, 301, 943
R元	(59. 06%) 1, 266, 22	6 73, 645	30, 256	1, 370, 117	(40. 94%) 945, 593	23, 170	27, 108	995, 871	2, 365, 988
R2	(59. 12%) 1, 275, 19	76, 058	43, 123	1, 394, 372	(40. 88%) 950, 428	22, 020	40, 130	1, 012, 578	2, 406, 950
R3	(58. 97%) 1, 243, 46	72, 471	35, 841	1, 351, 780	(41. 03%) 931, 340	22, 931	35, 941	990, 212	2, 341, 992
R4	(58. 83%) 1, 226, 36	5 71,720	53, 712	1, 351, 797	(41. 17%) 922, 739	23, 727	36, 869	983, 335	2, 335, 132
R5	(58. 74%) 1, 243, 99	9 66, 607	34, 453	1, 345, 059	(41. 26%) 938, 761	21, 884	24, 716	985, 361	2, 330, 420
R6	(58. 68%) 1, 371, 45	66, 835	48, 379	1, 486, 668	(41. 32%) 1, 036, 972	17, 500	39, 213	1, 093, 685	2, 580, 353
R7	(58. 83%) 1, 386, 52	67, 445	51,040	1, 505, 012	(41. 17%) 1, 043, 249	20, 376	50, 164	1, 113, 789	2, 618, 801

[※] 常備欄の()の数値は、常備消防費負担金の人口割80%分に対する人口比率である。